

1月の活動

～今年もよろしくお祈いします～

1/11 日帰り山行（お汁粉登山）

新年最初の山行です。目的山域は金時山です。集合時間の朝6：50の小田原駅の気温は-2℃！寒い！



仙石バス停→矢倉沢峠→金時山のルート（通称矢倉沢ルート）はところどころ眺望がいい場所が点在しています。画像中央やや左の山の斜面はすすきでおなじみの仙石原です。



入山時はおそらく-3～4℃くらいの気温の中歩き始めました。最初は寒かったのですが、荷物を背負っている間にだんだん暑くなり、登頂後「暑いな」とみんな口々に言っていました。



画像では伝わりにくいのですが、実際の富士山のサイズはもっと大きく見えます。富士山の右側には甲斐駒ヶ岳（甲斐駒）が見えます。空気も澄んでいて空が高く、夏合宿の瑞牆ブルーを思い出してしまいます。



金時山山頂より芦ノ湖を望む。



登山道をふさがない岩陰をみつけてお汁粉の調理が始まりました。



お汁粉パーティースタートです。あなたは粒あん派？それともこしあん派？



寒空のなかで食べるお汁粉の味は格別です。息を吐きだしながら「あーっ」と言っている部員もいました。

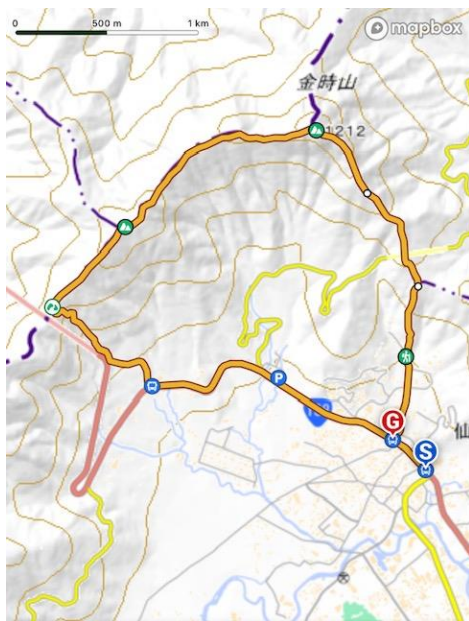


頂上も日が昇るとだんだん気温が上がってきますが、そこは冬山です。体の動きが止まるとどんどん体から熱が奪われていきます。頂上に滞在すること数分で全員が上着やダウンジャケットなどを羽織っていました。

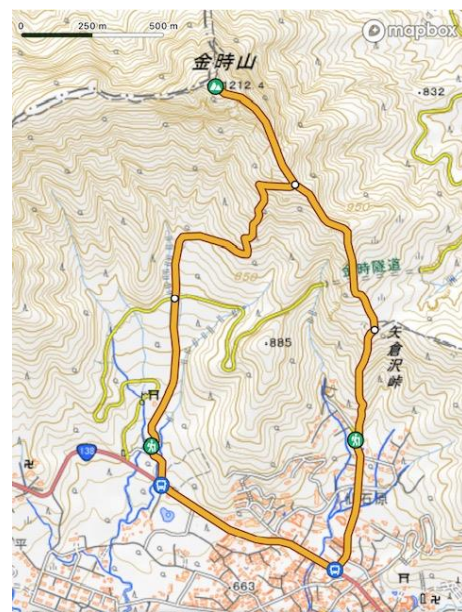


帰りのルート上にあった金太郎の宿り石です。夏合宿で見た瑞牆山の桃太郎岩よりはサイズダウンしていますが、神々しさを感じます。

本来は仙石バス停→矢倉沢→金時山→長尾山→乙女峠→乙女口というルートになるのですが、金時山山頂の景色とお汁粉で充分山を満喫したことや、長尾山は眺望が望めないこと、および乙女口からのバスの便が悪いためコースをショートカットすることにしました。



計画したコース

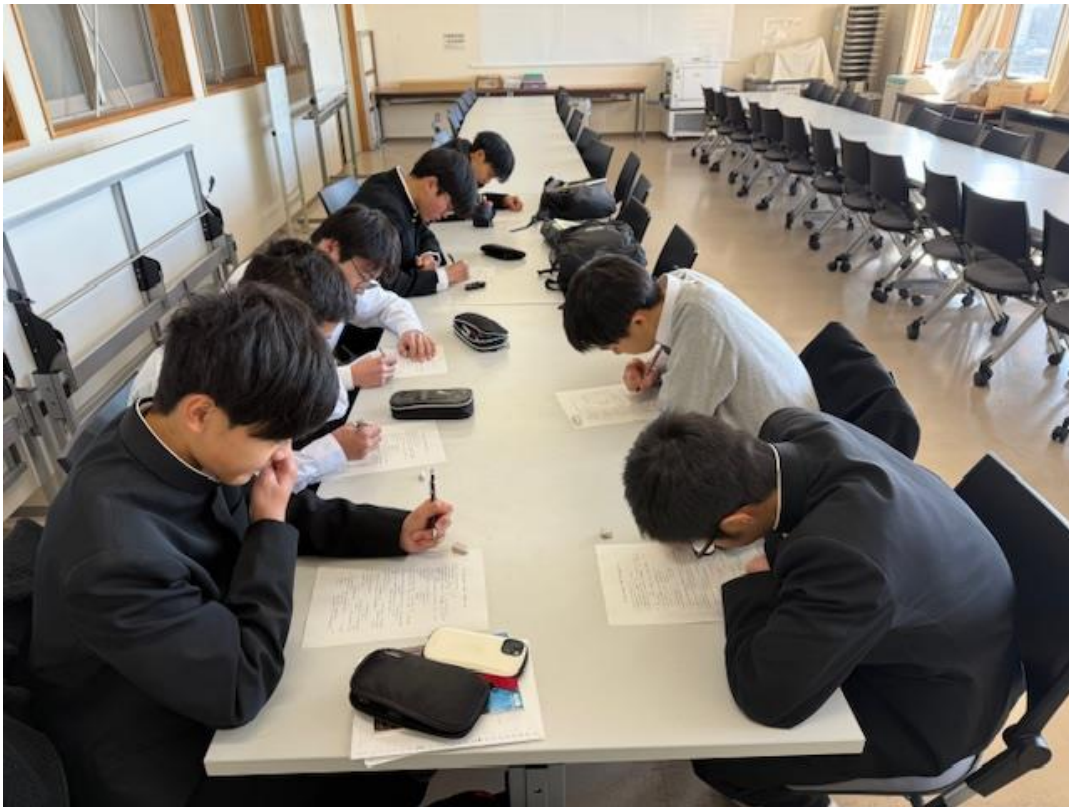


実際のコース

今回の山行計画は短時間で立てたため、情報共有や事前のリサーチなど、十分な話し合いを行うことが今後の課題として残りました。

1/13 校内活動 座学小テスト→天気図作図→山行の反省会

座学小テストを毎週行います。当面は覚えることがたくさんの気象分野です（画像はテストの様子です）。



山行明けの月曜日は必ず反省会を行います。反省会で上った話題は、

- ① 山行計画作成で仕事の割り振りがうまくいかなかった
- ② 山行計画書の印刷の顧問チェック→印刷までに余裕をもって作業をする
- ③ バスの時間からコース案を複数出すべき
- ④ お汁粉の調理分担をきちんと決めておくべき
- ⑤ お汁粉調理で使う共同装備を色々な人に分配して装備品が足りなくなるリスクの軽減をするべき
→当日は体調不良で欠席した人がいて、その人が共同装備を数個持っていた。

などがあり、今後「どうするか」まで話の広がりがありました。



神奈川県高体連登山専門部編著「高校登山教程」。いわゆる登山の教科書です。これを使いながら登山に必要な知識を獲得します。